



富士市民活動センター・コミュニティFの広報誌



コミュニティF
today

第9期 FUJI 未来塾スタート！

市民活動のきっかけを ▶▶ 2
つくる実践講座

未来塾交流会開催 レポート

NEW!! 団体さんにインタビュー
NPO法人 捨て猫をなくす会

▶▶ 3

スキルアップミーティング
動画撮影・編集 レポート

初心者向け講習 ▶▶ 4

2023
11月
74号

エグモント・ホイスコーレン
留学経験報告会

▶▶ 5

参加者募集チラシ
デザイン実践セミナーレポート

▶▶ 6・7

第9期 FUJI未来塾 スタート！

市民活動のきっかけを
つくる実践講座

富士市主催の第9期FUJI未来塾がスタートしました。この講座は、塾生たちが富士市の未来に向けて「まち」の課題や改善点を発見し、周囲と協力しながら、課題解決や改善に向けて継続的な活動を行うための計画づくりやチームづくり、プレゼンテーション方法などを学ぶ実践講座です。



どんなことを学ぶの？



講座を通じて、塾生一人ひとりがふるさと「富士市」のことを真剣に考え、その課題解決に向けて、実際に行動していくための計画づくりを行います。計画づくりの際にはチームを作り、塾生の持つさまざまな力を活かしていきます。

また、講座の最終回には、チームごとのプランを発表するプレゼンテーションの場も設定しています。さらに、講座終了後も市民活動センターによるアフターフォローなどの機会を設け、活動の継続や拡大を目指します。



第1回目（10/7）のオリエンテーションと講義に続き、第2回（10/28）のミッションは、各人がプロジェクトタイトル、キャッチコピー、具体的なプラン、発信方法、などを制限時間内でプレゼン発表すること！時間オーバーでプレゼン半ばで終わってしまったり、簡潔なトークの中に予算計画まで伝えられた人もいたり…。自分の企画を1分半という限られた時間内に、思いをどう伝え、そして賛同してもらえるかがカギです。

出された8つのアイデアは投票により3つに絞られ、それぞれ参加したいチームにメンバーが分かれて企画戦略会議を行い、内容をブラッシュアップしていきました。



富士未来塾交流会 開催！



8月8日、富士市消防庁舎を会場に、FUJI未来塾交流会が行われました。平成27年から、富士市主催により開始された人材育成講座の「FUJI未来塾」。現在8期、113名が卒業生として、市内外でその知見を活かし活動中です。その人材27名が期を超えて交流し、ワークショップを行いました。

ワークショップでは、3グループに分かれて「人口・環境・まちづくり」のテーマを各チームで考え、2030年の未来予想図を完成させていきました。塾長の飯倉清太氏（NPOサプライズ）は「テーマの人口、環境、まちづくりは全部つながっていて、広い視野、角度で考えれば解決策がある。この未来塾も1期から8期がつながり、様々な相乗効果がうまれてくるはず。このような場合は「なにか」の時の準備だとおもう。その時に生きてくる未来塾のネットワークを今後も築いていければよいと思う。」と講評されました。



団体さんに
インタビュー

NPO法人捨て猫をなくす会



Q.初めてのクラウドファンディングでは、目標達成できましたね。

— 皆さまのおかげで、開始わずか5日間で、第一目標を達成することができました。スタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。今回のご支援は「終いの棲家」で暮らす猫170匹分の医療費約1年分として大切に活用いたします。縁あって「終いの棲家」に仲間入りしてきた猫達は、集団生活など大きな環境の変化の中、何らかの病気を発症してしまうことがあります。適切な医療と快適なお部屋で、この先の余生を意義ある豊かな気持ちで過ごしてもらいたいと考えています。引き続き、猫たちに快適な環境を提供し続けるため、第二目標の実現をめざしています。

Q.飼い方のアドバイスなど、啓発活動もされているんですね。

— かわいい猫たちとの共生には、お互いに配慮し合うことが不可欠です。ご近所さんに猫のことで一言挨拶や声掛けするだけでも違うと思います。猫は話せませんが「ありがとう、すみません」の一言は、飼う人の大切な役割かもしれません。

主な活動内容：

- ・ 地域猫のTNRのお手伝い
- ・ 「猫の終いの棲家」の運営

詳しい活動内容は、団体のホームページをご覧ください



スキルアップミーティング 動画撮影・編集

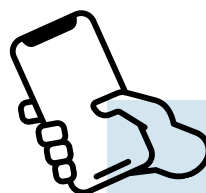
コロナ禍の生活様式の変化により、市民活動団体の情報発信のカタチも、動画やFacebook等オンラインを利用したスタイルが活発になってきました。

文章よりも伝わりやすく理解しやすい動画を作るため、スマホで編集する知識を学べる初心者向けセミナーを開催しました。

8月30日から全3回で行われた、「スキルアップミーティング動画撮影・編集」。講師にNPO法人 ITOE 宮田岳氏（静岡県ICTエキスパート派遣事業）をお招きし、スマホやタブレットを使って、撮影の基本テクニックやコツ、動画編集アプリの基本操作、公開方法などを学びました。



スキルアップミーティング



参加しました!

8月30日から全3回の動画撮影・編集講習で動画制作初心者のコミュエフスタッフが実際に動画作成に挑戦しました! 講師の先生から「画角」について学び、写真撮影時も、常に構図を意識するようになりました。

主体の向きや位置の撮り方によって、さまざまな効果の違いがある、という発見がありました。

講座の3回目は、屋外で動画の素材集め。コミュエフの近くの天神社にて様々なアングルで写真を撮りました。まだまだ拙いですが初心者でも簡単な動画が作れるようになりました😊

レッツゴー!
「ポイントは、
映像を上手に
撮ること。」





障害ってなんだろう? 自分も言葉のハンデを 持っている。 挑戦する心は皆同じだ。

8月23日報告会：「エグモント・ホイスコーレンに留学してみた！」より

近年、日本で人気が高まってきているデンマークのフォルケホイスコーレン（成人学校）。その中でも珍しい、障害者と健常者が、ともに暮らし学ぶ学校「エグモント・ホイスコーレン」の1年間の留学経験報告会が、8月23日コミュニティfにて行われた。登壇したのは、報告会で当センタースタッフでもある石川と、一緒に留学したしょうた君。

この学校の特色は、障害の有無にかかわらず「挑戦したいことをする」こと。それを達成するために、障害のある学生とヘルパーの3名がチームを組んで、共同生活をしながら、授業の中での様々なプログラムを、自分たちで考え計画し、実行していく。修学旅行や、パーティ、アウトドア活動など、自然に囲まれた環境の中での体験を、美しい画像や映像と共に知ることができた。もちろん万事が順調にいくものばかりではないし、人間同士である以上、気が

合わない時だってある。そして中でも印象的だった言葉が「何かあれば自己責任」。現代ではケガや事故のことを考えると、挑戦したくてもなかなか実現しにくいものだが、ここでは違う。どんな難易度の活動に挑戦するのは、自分たちで決定し、そして自分たちの経験をもとに練り上げていく、そんな体験が自信につながっていくものであると感じた。

障害の有無にかかわらず、一つのプロジェクトを作り上げたいという気持ちは皆同じ。10人いれば10通りの持ち場があって、必ず誰しも達成すべき役割がある、ということを経験したのではないだろうか。学校のみなが色々な発見をし、生き生きとした表情で活動を楽しんでいる様子は、見るものを勇気づけてくれる。自分も何かに挑戦したくなるような、そんなエネルギーをもらえる報告会だった。



文責・いのうえ



参加者募集チラシ デザイン実践セミナー

実践コース
全3回
開催しました！



講師：林田全弘さん

8月19日(土) Canva基礎講座



今回はCanvaとはなにか？という基礎のお話から、実際に林田さんが選んだ料理用のテンプレートを使って子ども食堂のチラシを作りながら講座を進めました。



学んだこと

- 文字の入力、大きさの変更
- 写真のアップロード / イラストの変更
- 色を変えることができるイラスト素材
- 素材などの著作権について
- 背面にあるオブジェクトの選択方法
- レイヤー機能の説明 / ページの追加と複製
- 背景の色の変更方法 / 共有方法
- ダウンロードファイルの種類 など

相談団体

須津まちづくり
協議会

『秋祭りのチラシ』



MUSIC PLANNING K

『AUTAMN LIVE』



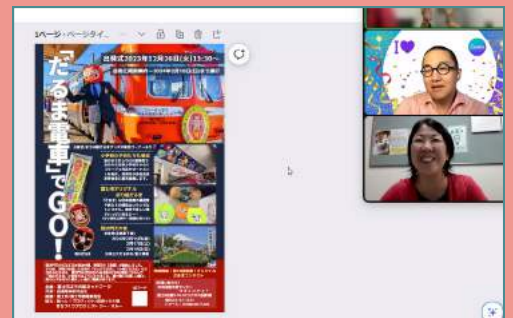
カラーズギフト

『パステル和みアート』



紙っと！プロジェクト

『だるま電車でGO!』



9月10日(日) 完成チラシ報告会

人が集まるチラシづくりのコツは

**相手が得られるものを、
相手の立場で考え、
それを形にすること。**



相談会でのアドバイスを踏まえ
ブラッシュアップしたチラシを
お披露目しました

そのチラシをさらに林田先生が
その場でフィードバック。

ステキなチラシが完成いたしました～！



『秋祭りのチラシ』

写真加工をトリミングや
スタンプでアレンジ

推しイベントを目立つように
配置の変更



『AUTAMN LIVE』

文字情報が伝わりにくい
テンプレート変更

演者や会場の詳細を
裏面に入れたいですね



『パステル和みアート』

A4チラシから
ポストカードにサイズ変更

作品に比重を置き
情報はSNSに特化させる



『だるま電車でGO!』

写真を活かすための
文字の配置の整理

無料版でここまで作れるのは
すごいです

Community f

予告



↑詳細はこちら

スキルアップミーティング

① デジタルサポーター育成セミナー 11/29(水)

参加者募集中!



↑電子申請はこちら

② フードサポートネットワーク FUJI 食料配布会 12/28(木)

会場・駐車場はこちら⇒



③ 第18回開運!! オリジナルだるまコンテスト



だるま
販売中!!

募集期間 令和6年1/20(土)~2/4(日)

↑詳細はこちら



④ チラシ大賞・市民活動アワード開催!



⑤ NPO 会計講座 2/28(水)

開催
決定!!



HPで最新情報を
チェック!

Public relations magazine of Fuji Citizen Activity Center

編集・発行 / 富士市民活動センター コミュニティ f

〒417-0051

静岡県富士市吉原2-10-20
ラクロス吉原2F

☎ tel:0545-57-1221

☎ fax:0545-57-1091

✉ mail:info@com-f.net

🌐 HP:https://com-f.net

指定管理者: NPO 法人東海道・吉原宿

平日・土曜 10:00-22:00

日曜・祝日 10:00-17:00



Instagram



HP